役員等の利益相反自己申告書

(算出期間: 2015年4月1日~2016年3月31日)

特定非営利活動法。	殿					
申告者氏名:						
所属名:						
本法人での役職名: □理事		□監事	□委員会委員長			
	□委員会委員					
委員会名	□ 委員	会		委員会		
	□ 委員	会		委員会		
□ 利益相反委員		会				
A. 申告者自身の申告事項		>	※各項目とも該当するも	のが複数ある場合には、行をExcelファイル上でコピ		
А. Фолово	7中口事识	_	-・ペーストして増やし,	全てご記入ください。		
1. 企業や営利を目的とした団体の役員, 顧問職の有無と報酬額						
(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合は記載)						
□有・□無		(有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載)				
企業・団体名:		報酬額 :				
役割(役員·顧問等):						
2. 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が100万円以上の場合、あるいは当該株式の5%以上保有する場合は記載)						
□有・□無	7年1年70077119	上の場合、めるいは自該体式の3%以上体有 9 る場合は記載/ (有の場合は下記内容を企業ごとに記載)				
企業名:						
世来句: 持ち株数:						
申告時の株値(一株あたり):						
最近1年間の本株式による利益:						
3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬						
(1つの特許使用料が年間100万円以上の場合は記載)						
□有・□無		(有の場合は下記内容を特許ごとに記載)				
企業•団体名:		特許権使用料•譲渡料:				
特許名:						
4. 企業や営利を目的	とした企業や団体	より,会議の出席	(発表)に対し、	研究者を拘束した時間・労力に対して支		
払われた日当(講演料	はなど)					
(1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上の場合は記載)						
□有・□無		(有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載)				
企業•団体名:		講演料等の金額:				

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料 (1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上の場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載) 企業・団体名: 原稿料の金額: 6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費・奨学(奨励)寄付金 (1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上の場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を各研究費ごとに記載) 企業•団体名: 金額注:: 注2□治験 □産学共同研究 □受託研究 □奨学(奨励)寄付金 注1: 事務経費を差し引かず、企業・団体からの全入金額を記載して下さい。 注2:該当する研究費種類を選択して下さい。 7. 訴訟等に際して企業や営利を目的とした団体から支払われる顧問料及び謝礼 (1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上の場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を事例ごとに記載) 企業・団体名: 金額注1: 8. 企業や営利を目的とした団体等からの研究員等の受け入れ (企業・団体等から研究員等を受け入れている場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を事例ごとに記載) 企業•団体名: 受け入れ人数: 9. 企業・組織や団体が提供する寄付講座 (企業・団体からの寄附講座に所属している場合に記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載) 企業•団体名: 寄附講座の名称: 職名(兼任・専任の区分): 設置期間: 10. その他の報酬(研究とは直接無関係な旅行, 贈答品など) (1つの企業・団体から支払われた総額が年間5万円以上の場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を報酬内容ごとに記載) 企業•団体名: 報酬内容: 金額: B. 申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項 該当者氏名(申告者との関係): 1. 企業や営利を目的とした団体の役員, 顧問職の有無と報酬額 (1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合は記載) □有・□無 (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載)

2. 株の保有と、その株式から得られる利益

企業•団体名:

役割(役員•顧問等):

(1つの企業の1年間の利益が100万円以上の場合、あるいは当該株式の5%を超えて保有する場合は記載)

報酬額:

□有•□無	(有の場合は下記内容を企業ごとに記載)					
企業名:						
持ち株数:						
申告時の株値(一株あたり):						
最近1年間の本株式による利益:						
3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬						
(1つの特許使用料が年間100万円以上の場合は記載)						
□有・□無	(有の場合は下記内容を特許ごとに記載)					
企業•団体名:	特許権使用料•譲渡料:					
特許名:						
4. その他の報酬(研究とは直接無関係な旅行, 贈答品など)						
(1つの企業・団体から支払われた総額が年間5万円以上の場合は記載)						
□有・□無	(有の場合は下記内容を報酬内容ごとに記載)					
企業・団体名:	報酬内容:	金額:				

誓約:私の COI に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の特定非営利活動法人日本小児がん研究グループでの職務遂行上で 妨げとなる,これ以外の COI 状態は一切ありません。なお,本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった 場合は、公開することを承認します。

申告日(西暦) 年 月 日 申告者署名______